

## 人事院会議議事録

### 会議日

令和3年7月8日 木曜日

### 会議の出席者

川本総裁 立花人事官 古屋人事官  
(幹事) 松尾事務総長、柴崎総括審議官  
(説明員) (職員福祉局)  
酒井審査課長

### 議題

人事院規則14-23（令和3年に開催される東京オリンピック競技大会又は東京パラリンピック競技大会の運営の業務に従事する職員の職務に専念する義務の免除）

### 議事の概要

- 議題について、担当局から、職員が公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から本大会の役員等の委嘱を受け申し出た場合には、各府省等において、職務専念義務を免除できるよう、新たに人事院規則を制定することとしたい、同委員会からそのような措置の要請もあったとの説明がなされた。
- これに対し、本件のような措置を講ずるに当たっては、担当課は早期から外部との調整や情報収集など必要な準備を行い、十分な時間的余裕をもって行うことが望ましいとの意見があった。
- 議題については、三人事官一致で議決された。